

わたしの 妊娠報告書

記載日 2008年 3月 7日

おめでた宣言日	2008年 3月
年齢 (28) 歳	平成 (17) 年 (4) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (2) 回	卵管が通っていない側ばかりの排卵でした。
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (4) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (1) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (1) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 (2) 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (1) 回	(受精障害のため受精卵はできず)
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

妊娠する時は妊娠するだろうと思っていたのであまり体を冷やさないようにする以外は、気にしていませんでした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

卵管が通っていない側の卵巣には卵子が取り、また主人の精子の状態も良くないので、DOST法 → 体外受精とステップアップしてとって受精障害がわかり、顕微授精へとステップアップしました。9個採卵でき、8個受精卵になり、3個を凍結し、残り5個のうちグレードA1番良かった1個を子宮に戻しました。残りの4個で培養を続け、一応胚盤胞になったものもその他(通院・治療費・家族など)ありましたから、グレードが無く、保存はできませんでした。

体外受精で採卵した卵が受精障害で全滅したので、やはり今までにかかった技術料金は、次回の顕微授精にもっとししていたら良かったので、とても助かりました。

治療中の方へのアドバイス

生理がくるたびにわかりましたし、身近な知人に赤ちゃんができればあせったり、すんばり赤ちゃんができた人には理解しにくい苦しい気持ちも、自分に赤ちゃんができた時、もっと大きな喜びに感じてくれるはずだと思えます。中山先生を信じて頑張ってください。私たちのようにステップアップして初めて発見される不妊原因もあるので、ステップアップを悩んだスタッフへのご意見などできる方は考えてみてほしいです。

本当にお世話になりました、ありがとうございました。ちょっとドライな感じの中山先生の人柄が私には合っていたように思えます。私が通院し始めた頃より、より優しくなっているように感じますので、どうぞお体に気をつけてこれからも頑張ってください。.....